

第11回 大分川ダム建設事業費等監理委員会議事要旨

■開催概要

開催日：平成30年6月29日（金）

開催場所：国土交通省九州地方整備局大分川ダム工事事務所

■事業概要

実施箇所：大分県大分市

事業期間：昭和53年度～平成31年度

総事業費：約995億円（基本計画を変更し約1,036億円に変更
予定）

■審議内容概略

大分川ダム建設事業の進捗状況、事業費・事業工程に関する現時点の状況、平成31年度の事業内容（案）並びに基本計画変更（第4回）について説明し、大分川ダム建設事業費等監理委員会にて審議して頂きました。

○基本計画の変更内容について説明

- ・総事業費を約995億円から約1,036億円に変更。
- ・建設完了時にダムの名称を「大分川ダム」から「ななせダム」に変更。

○主な事業の進捗状況

- ・平成29年5月にダム本体の盛立が完了し、平成30年2月から試験湛水を開始したことを報告。
- ・付替国道、付替市道（尾原線）、工事用道路が完成、付替市道（河内線）が約97%、付替林道が約73%の進捗状況を報告。
- ・平成30年度の実施予定内容について説明。

○主な事業の進捗の見込み

- ・平成31年度完成に向け、残事業（本体関連工事、水源地域整備計画関連工事、付替道路工事、試験湛水等）の内容について説明。

○コスト縮減

- ・これまで実施したコスト縮減の内容について報告。
 - ・原石山掘削方法の見直し等によるコスト縮減。

■審議での主な意見

- 地域振興は、国・大分県・大分市がより一層協力すること。
- 平成31年度の事業内容（案）については了解した。
- 基本計画変更（第4回）については了解した。
- 引き続きコスト縮減に努めること。